

令和4年度 FD 実施計画書・報告書

令和5年4月現在

I 学部学科・研究科名

栄養科学部 フード・マネジメント学科

II-1 実施計画①【概要】

II-2 実施報告①【概要】（年度末記入）

取組No.	A FD センター重点項目	FD2021 取組項目	A FD センター重点項目 達成内容
1	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・ DP ルーブリックの策定 ・ DP ルーブリックに関するアセスメントプランの検討	I-1-(1)	・ 学科 FD センター委員が提案した、学科 DP に沿ったルーブリック案に基づき、学科専任教員が各科目の DP への関与度を検討し、DP ルーブリック・カリキュラムマップを策定した。 ・ 栄養科学部アセスメントプランについて、基本的な方向性と今後の検討の進め方を学科 FD センター委員が栄養科学科 FD センター委員と協議した。
2	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・ 各学科におけるルーブリック導入率（授業ルーブリック・課題ルーブリック）の向上 ・ ルーブリック共通フォーマットを授業担当者へ周知	I-2-(1)	学科におけるルーブリック導入率向上に向けて、学科 FD センター委員が、既に導入した授業ルーブリックの活用事例、特に成績評価にも活用した「卒業研究」授業ルーブリックについて、学生の自己評価シート数例も情報共有した。
3	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・ 数理・データサイエンス・AI に関連する科目等のカリキュラム化	I-1-(4)	政府の「AI 戦略 2019」において、リテラシー教育として、文理を問わず、全ての大学・高専生（約 50 万人卒/年）が、課程にて初級レベルの数理・データサイエンス・AI を習得するとの 2025 年度目標を改めて確認した上で、現時点で学科開講の関連科目の教育内容、全学の動向等を情報共有した。
4	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・ 「成績評価ガイドライン」に基づく各学科・研究科の実施要領の策定	I-2-(2)	・ 「成績評価ガイドライン」に基づく学科の実施要領について、①令和3年度の学科全科目の成績分布情報（非常勤講師等を含む）を共有、②学科のほぼ全学生が受験するフードスペシャリスト資格認定試験の成績と関連科目の成績分布の相関関係等を確認等の情報共有を行い、議論した上で、栄養科学部フード・マネジメント学科成績評価ガイドライン実施要領 2023 を策定した。

5	各学科・研究科内 FD 研修会と情報共有の場の推進	I-2-(3)	昨年度に引き続き、意見交換の活性化に向けて、学科会議とは別に学科 FD 研修会（対面会議）を開催した。10 月の学科 FD 研修会では、予定を変更して、令和 4 年度教育ワークショップの分科会の情報共有・振り返りを実施したが、全教員が発言して議論する機会とした。
取組 No	B その他取り組み項目	B その他取り組み項目 達成内容	
6	新カリキュラムの検証 ・令和 3 年度に開始した新カリキュラムの中間的な検証	・令和 3 年度に開始した新カリキュラムの推進状況を、学年別 GPA・出席率分布のデータ等に基づいて確認した。 ・最近の教育・カリキュラム改革事例、類似学問分野の他大学のカリキュラム事例を情報共有した。 ・その上で、短期的な修正・改善と長期的な改革を念頭に意見交換を行った。	
7	令和 4 年度 栄養科学部・食物栄養学科 合同研究大会の開催	・学科内・学科間で各教員の研究についての情報交換と研究の進展を目的とし、栄養科学部（栄養科学科及びフード・マネジメント学科）・食物栄養学科の 3 学科合同で研究大会を対面で実施した。 ・フード・マネジメント学科教員は、研究報告 1 件（「有明海の海苔養殖における格付けの意義について」）を報告するとともに、報告 2 件で座長をつとめた。	

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】

Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】(年度末記入)

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
2・5	4月	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・学科におけるルーブリック導入率向上に向けて、既に導入した授業ルーブリックの活用事例を共有する	4月7日	学科におけるルーブリック導入率向上に向けて、学科 FD センター委員が、既に導入した授業ルーブリックの活用事例を共有した。特に、成績評価にも活用した「卒業研究」授業ルーブリックについて、学生の自己評価シート数例も情報共有しながら紹介した。
4・5	6月	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・「成績評価ガイドライン」に基づく学科の実施要領の必要性を検討するために、学科のほぼ全学生が受験するフードスペシャリスト資格認定試験の成績と関連科目の成績分布の相関関係等を確認する	6月2日	・「成績評価ガイドライン」に基づく学科の実施要領の必要性を検討するために、①昨年度制定された成績評価ガイドライン 2021 を再確認、②令和3年度の学科全科目の成績分布情報(非常勤講師等を含む)を共有、③学科のほぼ全学生が受験するフードスペシャリスト資格認定試験の成績と関連科目の成績分布の相関関係等を確認、④成績分布の目安を定めた他大学の事例を再共有した。学科の実施要領は、基本的に全学ガイドラインに準拠すること、同一科目で非常勤講師を含む複数教員の成績評価に著しい偏りが確認された科目について、早急に改善することを合意した。 ・この合意に基づき、後日、栄養科学部フード・マネジメント学科成績評価ガイドライン実施要領 2023 を策定した。
1・5	8月	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定① ・DP ルーブリックの策定	8月4日	・学科 FD センター委員が提案した、学科 DP に沿ったルーブリック案に基づき、学科専任教員が各科目の DP への関与度を検討し、DP ルーブリック・カリキュラムマップを策定した。 ・あわせて、学生生活実態調査における満足度について、データをもとに確認し、学科学生の満足度向上に向けて議論した。
		令和4年度教育ワークショップの分科会の情報共有・振り返り	10月4日	令和4年度教育ワークショップの各分科会への学科内参加者から、各分科会における報告や、課題等に関する議論の概要と、今後の学科 FD への教訓や示唆について報告し、情報共有を行った。
1・5	10月	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定② ・DP ルーブリックに関するアセスメントプランの検討	3月6日	栄養科学部アセスメントプランについて、基本的な方向性と今後の検討の進め方を学科 FD センター委員が栄養科学科 FD センター委員と協議した。
3・5	12月	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・数理・データサイエンス・AI に関連する科目等のカリキュラム化	12月1日	政府の「AI 戦略 2019」において、リテラシー教育として、文理を問わず、全ての大学・高専生(約 50 万人卒/年)が、課程にて初級レベルの数理・データサイエンス・AI を習得するとの 2025 年度目標を改めて確認した上で、現時点で学科開講の関連科目の教育内容、全学の動向等を情報共有した。

6・5	2月	新カリキュラムの検証 ・令和3年度に開始した新カリキュラムの推進状況を確認 ・課題を抽出して改善策を検討するなど中間的な検証	2月9日	・令和3年度に開始した新カリキュラムの推進状況を、学年別 GPA・出席率分布のデータ等に基づいて確認した。 ・最近の教育・カリキュラム改革事例、類似学問分野の他大学のカリキュラム事例を情報共有した。 ・その上で、短期的な修正・改善と長期的な改革を念頭に意見交換を行った。
7	2月	令和4年度 栄養科学部・食物栄養学科 合同研究大会の開催 ・学科内・学科間で各教員の研究についての情報交換と研究の進展を目的として実施	2月22日	・学科内・学科間で各教員の研究についての情報交換と研究の進展を目的とし、栄養科学部(栄養科学科及びフード・マネジメント学科)・食物栄養学科の3学科合同で研究大会を対面で実施した。 ・フード・マネジメント学科教員は、研究報告1件(「有明海の手付海苔養殖における格付けの意義について」)を報告するとともに、報告2件で座長をつとめた。